平成２２年７月３０日
義務教育課学力向上推進グループ
担当者：木下、松原
電話：0852-22-6057

平成２２年度　全国学力・学習状況調査
島根県（公立）の結果概要

Ⅰ　調査の概要

（１）調査の目的

義務教育の機会均等とその水準の維持向上の観点から、全国的な児童生徒の学力や学習状況を把握・分析し、教育施策の成果と課題を検証し、その改善を図るとともに、そのような取組を通じて、教育に関する継続的な検証改善サイクルを確立する。また、学校における児童生徒への教育指導の充実や学習状況の改善等に役立てる。

（２）調査の対象学年　　小学校第６学年、中学校第３学年

（３）調査方式　　抽出調査（調査対象は文部科学省が抽出した学校）
※平成２１年度までは、悉皆調査

（４）調査日時　　平成２２年４月２０日（火）

（５）調査の内容

①教科に関する調査

主として「知識」に関する問題［国語Ａ、算数・数学Ａ］	主として「活用」に関する問題［国語Ｂ、算数・数学Ｂ］
・身に付けておかなければ後の学年等の学習内容に影響を及ぼす内容 ・実生活において不可欠であり常に活用できるようになっていることが望ましい知識・技能 など	・知識・技能等を実生活の様々な場面に活用する力などにかかわる内容 ・様々な課題解決のための構想を立て実践し評価・改善する力などにかかわる内容 など

②生活習慣や学習環境に関する質問紙調査

児童生徒に対する調査	学校に対する調査
学習意欲、学習方法、学習環境、生活の諸側面等に関する調査	指導方法に関する取組や人的・物的な教育条件の整備の状況等に関する調査

（６）抽出調査を実施した学校数・児童生徒数（県立、市町村立小中学校）

小学校（特別支援学校小学部を含む）
９１校　　（全対象小学校に対する抽出率　38.1%）
２，３７８人（全小６児童数の 36.7%）

中学校（特別支援学校中学部を含む）
５４校　　（全対象中学校に対する抽出率　51.4%）
３，３９３人（全中３生徒数の 51.2%）

Ⅱ　公表について

（１）公表の内容

今回、島根県が独自に公表するのは、以下の内容である。

①全国と比較した島根県の「教科に関する調査」の結果の概要

・主として「知識」に関する問題［国語Ａ、算数・数学Ａ］の結果の概要

・主として「活用」に関する問題［国語Ｂ、算数・数学Ｂ］の結果の概要

②全国と比較した島根県の「質問紙調査」の結果の概要

・児童生徒質問紙

・学校質問紙

（２）公表の時期

○平成２２年７月３０日（金）に、調査結果を発表する。

○併せて、島根県教育庁義務教育課のホームページに公表資料を掲載する。

（３）公表結果に関して

○今回の調査で測ることができるものは、学力の特定の一部分であること。

○今回の調査は抽出による調査の結果であり、次の点に留意する必要があること。

①結果は、悉皆で行った場合平均正答率が９５％の確率で入る区間（９５％の信頼区間）で表す。

（例）小学校　国語Ａ　島根県平均正答率の信頼区間　８１．４～８３．１（％）

②資料の中にある平均正答率はあくまでも推計値であり、誤差±１％程度の数値の幅があること。

（単に平均正答率の数値を比較しても意味がない場合がある。）

Ⅲ　教科に関する調査

○結果の全体概要（島根県と全国の平均正答率の様子から）

（１）小学校の全体概要

小学校国語科においては、国語Ａは全国（公立）と比べて、やや下回っていたが、国語Ｂはほぼ同じであった。

小学校算数科においては、算数Ａ、算数Ｂともに全国（公立）を下回っていた。

（２）中学校の全体概要

中学校国語科においては、全国（公立）と比べて、国語Ａ、国語Ｂともに大きく上回っていた。

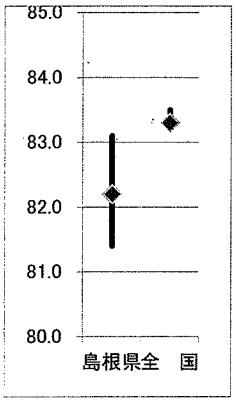
中学校数学科においては、数学Ａ、数学Ｂともには全国（公立）とほぼ同じであった。

島根県と全国の平均正答率の様子

小学校

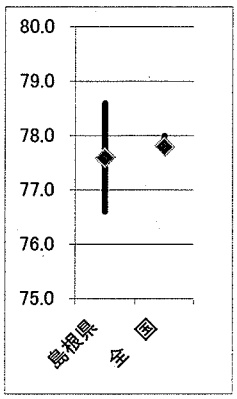
国語A

	平均正答率の95%信頼区間（%）	平均
島根県	81.4 ～ 83.1	82.2
全　国	83.2 ～ 83.5	83.3



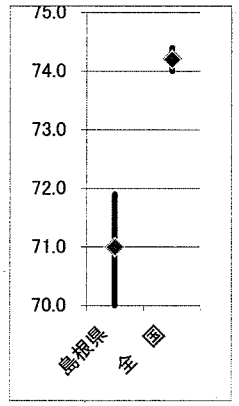
国語B

	平均正答率の95%信頼区間（%）	平均
島根県	76.6 ～ 78.6	77.6
全　国	77.7 ～ 78.0	77.8



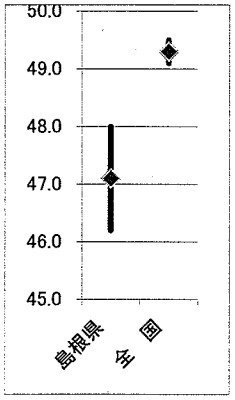
算数A

	平均正答率の95%信頼区間（%）	平均
島根県	70.0 ～ 71.9	71.0
全　国	74.0 ～ 74.4	74.2



算数B

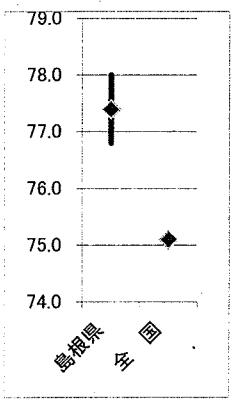
	平均正答率の95%信頼区間（%）	平均
島根県	46.2 ～ 48.0	47.1
全　国	49.1 ～ 49.5	49.3



中学校

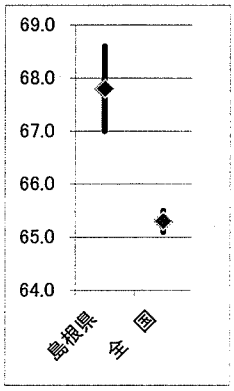
国語A

	平均正答率の95%信頼区間（%）	平均
島根県	76.8 ～ 78.0	77.4
全　国	75.0 ～ 75.2	75.1



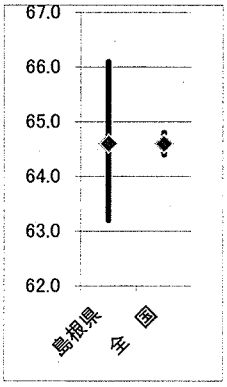
国語B

	平均正答率の95%信頼区間（%）	平均
島根県	67.0 ～ 68.6	67.8
全　国	65.1 ～ 65.5	65.3



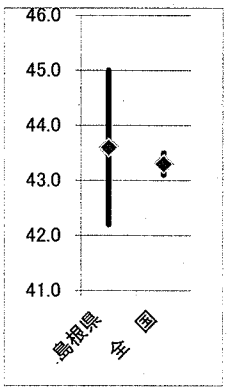
数学A

	平均正答率の95%信頼区間（%）	平均
島根県	63.2 ～ 66.1	64.6
全　国	64.4 ～ 64.8	64.6



数学B

	平均正答率の95%信頼区間（%）	平均
島根県	42.2 ～ 45.0	43.6
全　国	43.1 ～ 43.5	43.3



○平均正答率

◎：県が全国を３ポイント以上上回るもの
○：県が全国を１ポイント以上３ポイント未満上回るもの
－：県と全国の差が１ポイント未満のもの
△：県が全国を１ポイント以上３ポイント未満下回るもの
▲：県が全国を３ポイント以上下回るもの

小学校　　※H22の平均正答率の値は推定値であり、誤差±1%程度を含む

教科等			H22		H21		H20		H19	
国語	国語A	島根県	82.2		68.1		63.2		81.1	
		全　国	83.3	△	69.9	△	65.4	△	81.7	－
		県－全国	-1.1		-1.8		-2.2		-0.6	
	国語B	島根県	77.6		50.3		48.6		62	
		全　国	77.8	―	50.5	－	50.5	△	62	－
		県－全国	-0.2		-0.2		-1.9		0	
算数	算数A	島根県	71.0		77.9		70.6		82.1	
		全　国	74.2	▲	78.7	－	72.2	△	82.1	－
		県－全国	-3.2		-0.8		-1.6		0	
	算数B	島根県	47.1		52.7		49.9		62.9	
		全　国	49.3	△	54.8	△	51.6	△	63.6	－
		県－全国	-2.2		-2.1		-1.7		-0.7	

中学校

教科等			H22		H21		H20		H19	
国語	国語A	島根県	77.4		79		75.2		82.4	
		全　国	75.1	○	77	○	73.6	○	81.6	－
		県－全国	2.3		2		1.6		0.8	
	国語B	島根県	67.8		78.1		63.1		74	
		全　国	65.3	○	74.5	◎	60.8	○	72	○
		県－全国	2.5		3.6		2.3		2	
数学	数学A	島根県	64.6		62.2		62.1		71.1	
		全　国	64.6	―	62.7	－	63.1	△	71.9	－
		県－全国	0.0		-0.5		-1		-0.8	
	数学B	島根県	43.6		58.4		50.6		61.2	
		全　国	43.3	―	56.9	○	49.2	○	60.6	－
		県－全国	0.3		1.5		1.4		0.6	

【小学校　国語A】

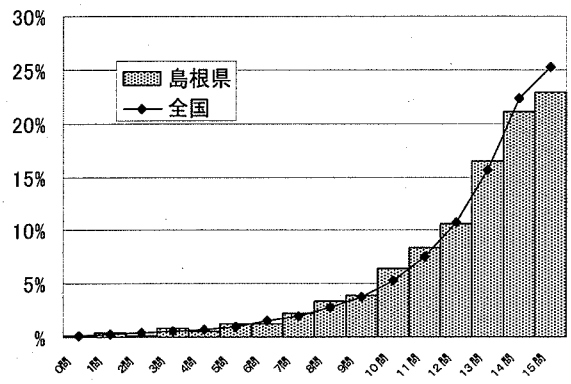
1　結果の概要

観点別に平均正答率を見ると、「話すこと・聞くこと」「読むこと」については全国（公立）とほぼ同様の結果であった。「国語への関心・意欲・態度」については全国（公立）を4.6ポイント下回っており、課題が見られた。

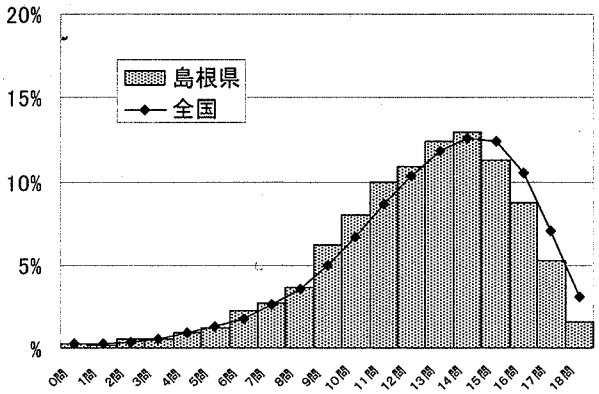
2　正答数分布状況

児童の正答数の分布は、全問正解した児童が最も多く、以下左下がりの傾斜を描く分布となっている。全国とほぼ同様の分布状況である。

［平成２２年度　国語Ａ］



【参考】［平成２１年度　国語Ａ］



3　分類・区分別集計結果

学習指導要領の領域等	評価の観点	対象設問数	平均正答率（%）			
			島根	全国	差	
	国語への関心・意欲・態度	1	55.7	60.3	-4.6	▲
話すこと・聞くこと	話す・聞く能力	1	83.5	83.2	0.3	―
書くこと	書く能力	2	65.1	67.7	-2.6	△
読むこと	読む能力	2	73.2	74.1	-0.9	―
言語事項	言語についての知識・理解・技能	１１	84.5	85.8	-1.3	△

○「漢字を読む問題」では、正答率がすべて90%を超えており、定着が見られる。〔Ａ１－（１）～（３）〕

●「書くこと」については、「メモを基にして、児童会だよりの中に入る適切な内容を書く問題」の正答率が55.7%であり、全国（公立）を4.6ポイント下回った。〔Ａ４〕

●「言語事項」について、複合語を二つの語に分ける問題の正答率が89.8%であり、全国を1.8ポイント下回った。無解答率も、全国を1.1ポイント上回った。〔Ａ９イ〕

【小学校　国語B】

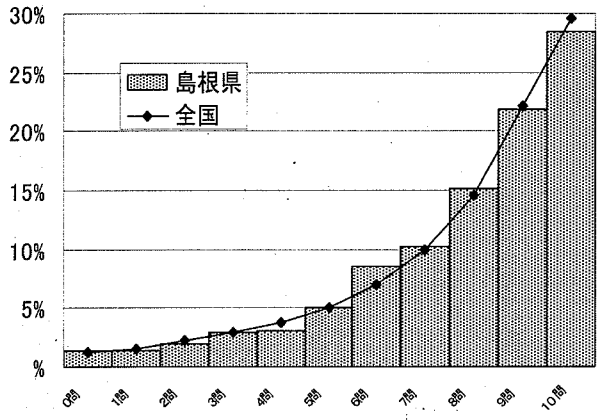
1　結果の概要

観点別に平均正答率を見ると、全ての観点において全国（公立）とほぼ同様の結果であった。

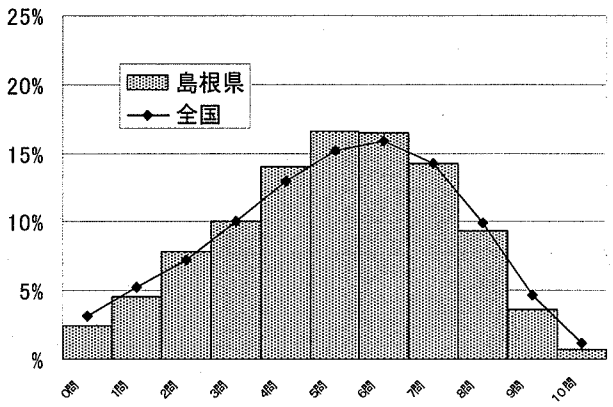
2　正答数分布状況

児童の正答数の分布は、全問正解した児童が最も多く、以下左下がりの傾斜を描く分布となっている。全国とほぼ同様の分布状況である。

［平成２２年度　国語B］



【参考】［平成２１年度　国語B］



3　分類・区分別集計結果

学習指導要領の領域等	評価の観点	対象設問数	平均正答率（%）			
			島根	全国	差	
	国語への関心・意欲・態度	6	79.5	79.5	0	—
話すこと・聞くこと	話す・聞く能力	4	75.3	75.4	-0.1	—
書くこと	書く能力	2	92.0	91.6	0.4	—
読むこと	読む能力	4	72.7	73.4	-0.7	—
言語事項	言語についての知識・理解・技能	1	73.5	73.0	0.5	—

○「書くこと」については「学校新聞に対する二つの意見の共通点と相違点を書く問題」の平均正答率が 94.3%,89.7%であり、高い正答率であった。〔B１ア、イ〕

○「話すこと・聞くこと」については、「目的に応じて、資料を活用しながら話し方を工夫したり、話の中心や話し手の意図をとらえて質問したりすることができるかどうかをみる問題」において、正答率が 73.9%,71.0%であり、全国をやや上回った。〔Ｂ３二、三〕

●「読むこと」については「物語を読んで、発表した内容の中に入る適切な言葉を選択する問題」の正答率が 71.6%であり、全国を 1.3 ポイント下回った。〔Ｂ２－（２）〕

【小学校　算数A】

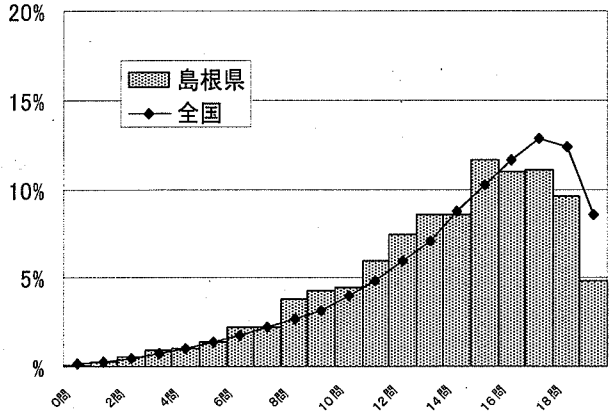
1　結果の概要

４つの領域「数の計算」「量と測定」「図形」「数量関係」のすべての平均正答率が全国（公立）の平均正答率を下回り、課題が見られた。

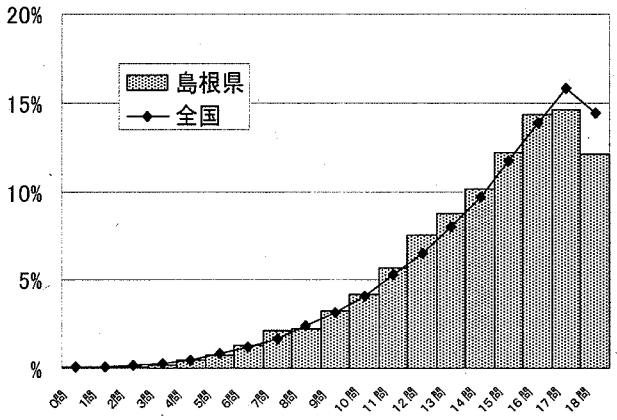
2　正答数分布状況

児童の正答数の分布は、全国と比較してやや左寄りの単峰分布の形状になっている。
全１９問中、１６問以上正答した児童の割合が、昨年度同様全国に比べて低い。

［平成２２年度　算数A］



【参考］［平成２１年度　算数A］



3　分類・区分別平均正答率

学習指導要領の領域	対象設問数	平均正答率（%）			
		島根	全国	差	
数と計算	8	70.5	74.1	-3.6	▲
量と測定	5	72.1	74.1	-2.0	△
図　　形	3	79.6	83.1	-3.5	▲
数量関係	3	61.8	65.7	-3.9	▲

評価の観点	対象設問数	平均正答率（%）			
		島根	全国	差	
算数への関心・意欲・態度	0	－	－		
数学的な考え方	0	－	－		
数量や図形についての表現・処理	9	80.1	82.3	-2.2	△
数量や図形についての知識・理解	１０	62.8	66.8	-4.0	▲

○「数と計算」では、「小数の乗法の計算」、「除法の計算」の平均正答率は全国（公立）とほぼ同様であった。〔Ａ１（２）、（３）〕
●「数と計算」では、「数量を分数で表す問題」の平均正答率が全国（公立）を 12.5 ポイント下回っていた。〔Ａ２（２）〕
●「量と測定」では、「補角の大きさを求める問題」は平均正答率が全国（公立）を 6.2 ポイント下回っていたが、「台形の面積の問題」は全国とほぼ同様であった。〔Ａ５（１）、（２）〕
●「数量関係」では、「加法・乗法の混合した計算」、「割合の問題」の平均正答率が全国（公立）をそれぞれ、8.0、5.5 ポイント下回った。〔Ａ１（６）、Ａ９（１）〕

【小学校　算数B】

1　結果の概要

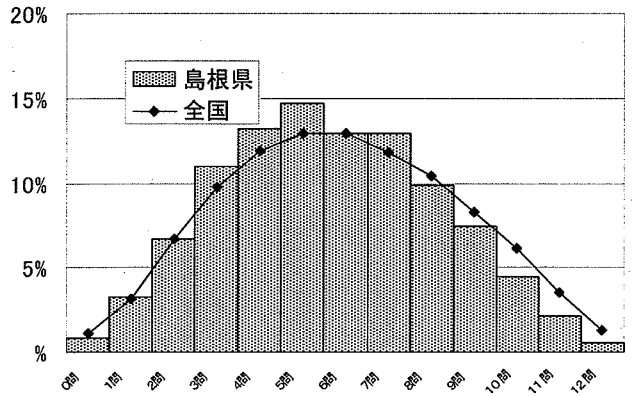
観点別に平均正答率を見ると、「数量や図形についての表現・処理」が全国（公立）をやや上回る結果であった。

「数学的な考え方」の平均正答率については、全国（公立）を下回っており、中でも記述式の問題に課題が見られた。

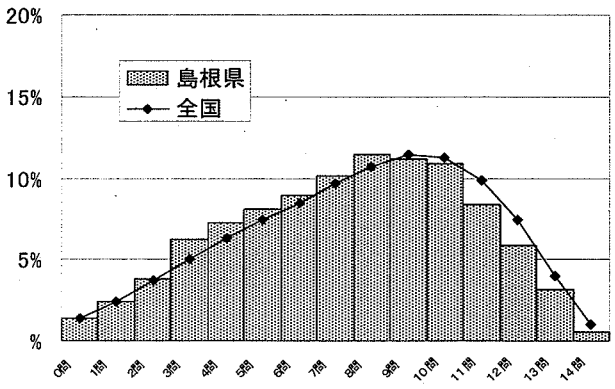
2　正答数分布状況

児童の正答数の分布は、やや左よりの単峰分布の形状になっている。１２問中９問以上正答した児童の割合が、昨年度同様全国に比べて低い。

［平成２２年度　算数Ｂ］



【参考】［平成２１年度　算数Ｂ］



3　分類・区分別平均正答率

学習指導要領の領域	対象設問数	平均正答率（%）			
		島根	全国	差	
数と計算	1	50.6	55.8	-5.2	▲
量と測定	1	32.6	33.3	-0.7	—
図　　形	5	39.5	42.0	-2.5	△
数量関係	6	52.8	54.3	-1.5	△

評価の観点	対象設問数	平均正答率（%）			
		島根	全国	差	
算数への関心・意欲・態度	0	—	—		
数学的な考え方	8	37.2	40.4	-3.2	▲
数量や図形についての表現・処理	2	80.7	78.7	2.0	○
数量や図形についての知識・理解	2	52.9	55.6	-2.7	△

○「数量や図形についての表現・処理」に関する問題の平均正答率は、全国（公立）をやや上回った。特に、「表の中の数が表す事柄を読み取る問題」の平均正答率は全国（公立）を3.6ポイント上回り、一定の定着が見られた。〔Ｂ３（２）〕

●「数学的な考え方」についての平均正答率は全国（公立）を3.2ポイント下回っていた。中でも、方法や理由を記述する問題の平均正答率は、全国（公立）を5ポイント以上下回っていた。〔Ｂ５（２）、６（２）〕

【中学校　国語A】

1　結果の概要

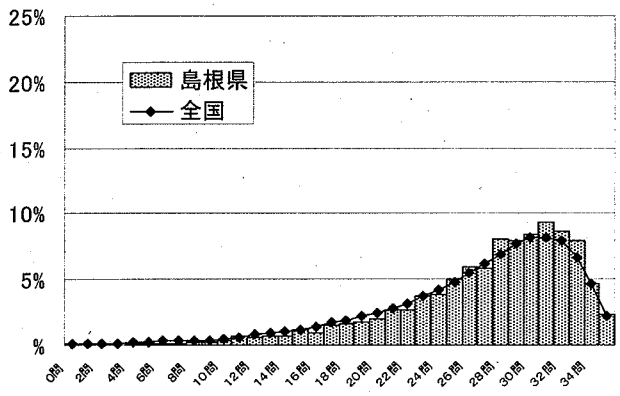
。観点別に平均正答率を見ると、すべての観点において全国（公立）を2.0～3.8ポイント上回る結果であった。

全３５問中、全国を下回った問題は２問のみであり、問題形式でも選択式、短答式、記述式のいずれの正答率とも、全国を1.2ポイントから3.1ポイント上回っていた。

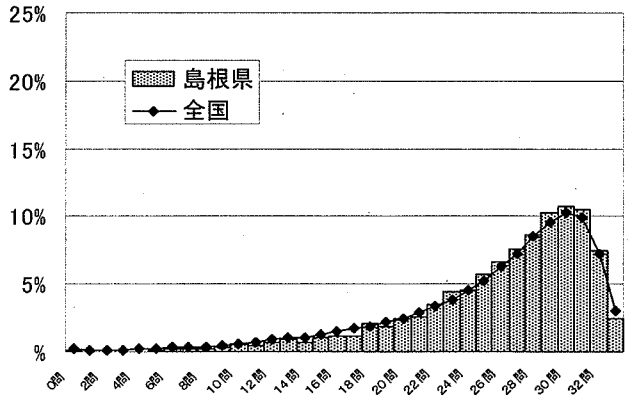
2　正答数分布状況

生徒の正答数の分布は、全国と比較して右よりの単峰の形状となっている。

［平成２２年度　国語A］



【参考】［平成２１年度　国語A］



3　分類・区分別集計結果

学習指導要領の領域等	評価の観点	対象設問数	平均正答率（%）			
			島根	全国	差	
	国語への関心・意欲・態度	0	—	—		
話すこと・聞くこと	話す・聞く能力	4	78.0	74.2	3.8	◎
書くこと	書く能力	5	73.1	71.1	2.0	○
読むこと	読む能力	8	78.8	76.6	2.2	○
言語事項	言語についての知識・理解・技能	１８	77.9	75.8	2.1	○

○「言語事項」では、「適切な敬語を選択する問題」で全国（公立）を9.5ポイント、「行書の特徴の説明として適切なものを選択する問題」で全国を4.2ポイントそれぞれ上回った。〔Ａ１０三エ、１０七〕

○「漢字を読む問題」では、正答率がすべて90%を超えており、定着が見られる。〔Ａ１０二１、２、３〕

●「言語事項」で「語句の意味を理解し、文脈の中で適切に使う問題」では、「会議で決を採る」の正答率が45.3%、「ほうっておけない性分」が47.6%と低かった。〔１０三イ、オ〕

【中学校　国語B】

1　結果の概要

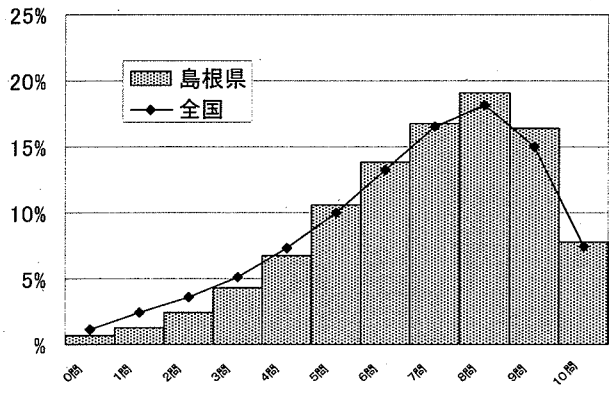
観点別に平均正答率を見ると、すべての観点において全国（公立）を 2.3～3.7 ポイント上回る結果であった。

問題形式では、記述式の問題の正答率が全国をすべて上回った。

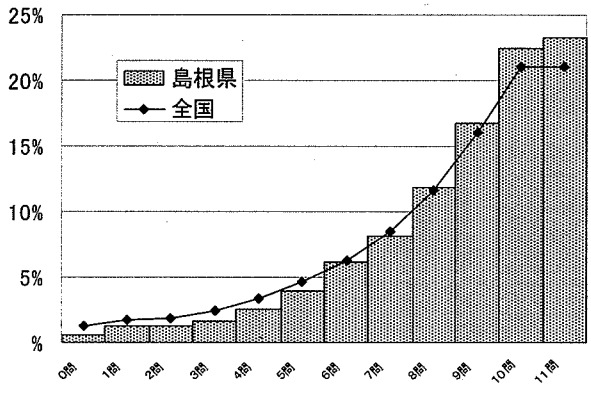
2　正答数分布状況

生徒の正答数の分布は、全国と比較して右よりの単峰形状となっている。

［平成２２年度　国語Ｂ］



【参考】［平成２１年度　国語Ｂ］



3　分類・区分別集計結果

学習指導要領の領域等	評価の観点	対象設問数	平均正答率（%）			
			島根	全国	差	
	国語への関心・意欲・態度	3	56.7	53.0	3.7	◎
話すこと・聞くこと	話す・聞く能力	1	47.9	45.6	2.3	○
書くこと	書く能力	4	63.5	60.2	3.3	◎
読むこと	読む能力	9	70.0	67.5	2.5	○
言語事項	言語についての知識・理解・技能	0	—	—		

○「書くこと」・「読むこと」では、「新聞を読んで、興味をもった記事について感想を書く問題」で全国を 5.2 ポイント上回った。〔Ｂ１三〕

○「読むこと」では、「前後の関係から語句の意味をとらえ、適切なものを選択する問題」で、正答率が 89.3%,91.8%であり、全国をそれぞれ 4.0 ポイント、2.6 ポイント上回った。〔Ｂ３－A,B〕

●「書くこと」・「読むこと」で、「二つの表現に共通した面白さについて自分の考えを書く問題」で 3.4 ポイント全国を上回ったものの、無答率が 18.0%と高く、課題が見られる。〔Ｂ３三〕

【中学校　数学A】

1　結果の概要

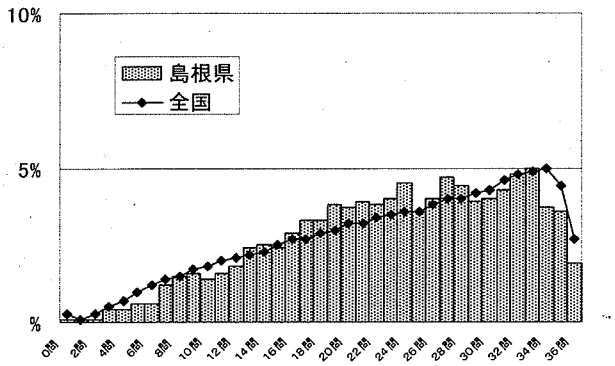
領域別に平均正答率を見ると、「図形」「数と式」については全国（公立）とほぼ同様の結果であった。

「数量関係」については、特定の問題に課題が見られた。

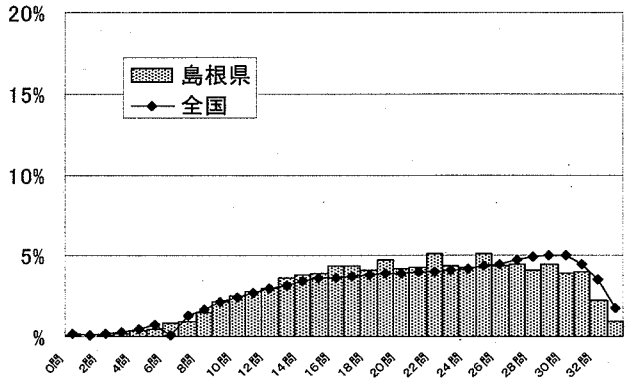
2　正答数分布状況

生徒の正答数の分布は、全国と比較すると中央の割合が高い傾向にある。

［平成２２年度　数学A］



【参考】［平成２１年度　数学A］



3　分類・区分別平均正答率

学習指導要領の領域	対象設問数	平均正答率（%）			
		島根	全国	差	
数と式	１２	75.8	75.2	0.6	―
図　　形	１２	64.9	64.3	0.6	―
数量関係	１２	53.1	54.3	-1.2	△

評価の観点	対象設問数	平均正答率（%）			
		島根	全国	差	
数学への関心・意欲・態度	０	―	―		
数学的な見方や考え方	０	―	―		
数学的な表現・処理	１７	66.2	66.0	0.2	―
数量、図形などについての知識・理解	１９	63.2	63.3	-0.1	―

○「数と式」では、多くの問題で平均正答率が全国（公立）を上回ったが、式などの意味を問われる問題は全国（公立）を下回った。〔Ａ２（４）、３（１）〕

○「数量関係」では、「場合の数を求める問題」の平均正答率が全国（公立）を 10 ポイント以上上回った。〔Ａ１４（１）〕

●「数量関係」の中で、「比例のグラフから、ｘの変域に対応するｙの値を求める問題」、「一次関数の式から変化の割合を求める問題」の平均正答率が、全国（公立）をそれぞれ 11.0 ポイント、9.8 ポイント下回っていた。〔Ａ９（３）、１１（１）〕

●「図形」の「円柱の体積を求める式と答えを書く問題」の平均正答率が、全国（公立）を 5.1 ポイント下回った。〔Ａ５（４）〕

【中学校　数学B】

1　結果の概要

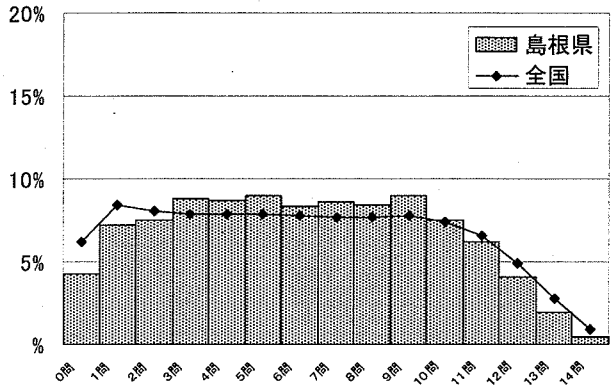
領域別に平均正答率を見ると、「図形」「数量関係」は全国（公立）とほぼ同様の結果である。「数と式」については、「説明する問題」等に課題が見られた。

観点別に平均正答率を見ると、「数学的な見方や考え方」は全国（公立）とほぼ同じであり、「数学的な表現・処理」は全国（公立）をやや上回った。

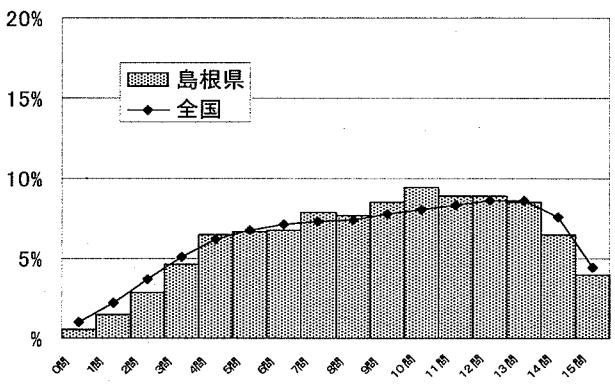
2　正答数分布状況

生徒の正答数の分布は、全国と同様に高原型の形状となっている。全１４問中、正答数が２問以下の生徒の割合は全国より小さいが、１１問以上の生徒の割合も小さい。

［平成２２年度　数学B］



【参考】［平成２１年度　数学B］



3　分類・区分別平均正答率

学習指導要領の領域	対象設問数	平均正答率（%）			
		島根	全国	差	
数と式	4	42.4	43.2	-0.8	－
図　形	4	41.0	40.2	0.8	－
数量関係	6	46.2	45.5	0.7	－

評価の観点	対象設問数	平均正答率（%）			
		島根	全国	差	
数学への関心・意欲・態度	0	－	－		
数学的な見方や考え方	１３	41.2	41.0	0.2	－
数学的な表現・処理	1	75.0	72.7	2.3	○
数量、図形などについての知識・理解	0	－	－		

○「数学的な表現・処理」の平均正答率は全国（公立）をやや上回った。

○「数学的な見方や考え方」の平均正答率は、全国（公立）とほぼ同じであった。今まで課題であった「図形の論証問題」については、全国の平均正答率を上回り、改善の傾向が見られた。〔Ｂ４（１）、（２）〕

●「文字を使って数の性質を説明する問題」の平均正答率は、全国（公立）を 5.4 ポイント下回っていた。〔Ｂ２（２）〕

Ⅳ　児童生徒に対する調査

○概要

全国との比較において，次のような特徴が見られる。

① 「早寝・早起き・朝ごはん」にかかわる質問項目について引き続き良好な状況であり、昨年度に比べてさらに向上している項目が多い。また，夕食を家族と一緒に食べる割合は，全国に比べ高い。

② 地域の行事に参加したり、近所の人にあいさつをしたりする割合は，全国に比べ引き続き高い。

③ 家で学校の宿題をしている児童生徒の割合は高い。また，予習・復習について，小・中学校共改善の傾向が見られる。

④ 学校の授業時間以外での平日の勉強時間は全国に比べて短いが，休日の勉強について，改善の傾向が見られる。

⑤ 国語，算数・数学の勉強が好きな児童生徒の割合は低いが，小学校において，やや改善の傾向が見られる。

⑥ 算数・数学において，学習したことを生活の中で活用しようとする意欲について，やや改善の傾向が見られる。

⑦ 書くことへの抵抗感について，やや改善の傾向が見られる。

資料（肯定的な回答をした児童・生徒の割合）

①「早寝・早起き・朝ごはん」の定着

○：全国の値より５ポイント以上高いもの　　↑：昨年度を上回ったもの

		小学校			中学校		
		島根県	全国	比較	島根県	全国	比較
朝６時半までに起きる割合	H22	39.5	36.8		29.9	34.3	
	H21	↑41.8	36.3	○	30.3	33.3	
	H20	↑39.8	35.5		↑30.4	32.7	
	H19	39.0	34.4		28.5	36.2	
夜１０時までに寝る割合	H22	↑47.4	43.8		↑6.1	5.9	
	H21	↑46.4	43.3		↑5.9	5.9	
	H20	↑44.9	41.4		5.7	5.3	
	H19	44.5	42.1		6.0	5.3	
朝食を毎日食べていますか	H22	↑97.8	96.4		↑96.0	93.3	
	H21	↑97.4	96.0		↑95.6	92.4	
	H20	↑96.8	95.4		↑95.3	91.9	
	H19	96.7	95.2		94.9	91.6	
家の人と普段(月～金曜日)，夕食を一緒に食べていますか	H22	↑93.1	89.6		↑88.8	82.7	○
	H21	↑91.8	89.0		↑87.8	81.7	○
	H20	91.4	88.0		↑87.4	80.4	○
	H19	91.5	87.8		87.2	80.3	○

②ふるさと教育との関連等

○：全国の値より５ポイント以上高いもの　　↑：昨年度を上回ったもの

		小学校			中学校		
		島根県	全国	比較	島根県	全国	比較
今住んでいる地域の行事に参加していますか	H22	↑70.4	61.6	○	35.7	34.3	
	H21	↑67.3	62.4		41.1	37.8	
	H20	66.3	59.9	○	↑42.0	37.0	○
	H19	67.6	62.0	○	41.0	37.5	
近所の人に会ったときは，あいさつをしていますか	H22	93.8	89.9		↑90.9	83.9	○
	H21	↑93.8	89.4		90.3	83.0	○
	H20	93.2	88.7		↑90.4	82.7	○
	H19	93.3	88.6		87.4	82.4	○
「総合的な学習の時間」の勉強は好きですか	H22	↑81.0	78.5		↑67.4	64.5	
	H21	↑77.7	76.0		↑65.4	60.5	
	H20	75.8	73.6		↑64.3	59.3	○
	H19	77.8	75.3		61.4	59.9	

③学校の宿題や予習・復習

△：全国の値より５ポイント以上低いもの　　↑：昨年度を上回ったもの

		小学校			中学校		
		島根県	全国	比較	島根県	全国	比較
家で学校の宿題をしていますか	H22	↑95.8	96.0		↑88.0	84.6	
	H21	95.4	95.5		↑86.2	83.0	
	H20	↑95.5	95.2		↑82.9	81.4	
	H19	95.2	94.7		80.5	80.2	
家で学校の授業の予習をしていますか	H22	↑35.9	40.4		↑36.3	30.9	○
	H21	↑31.5	37.5	△	↑33.3	29.5	
	H20	↑29.9	35.4	△	31.7	28.4	
	H19	26.0	32.9	△	31.9	29.5	
家で学校の授業の復習をしていますか	H22	↑49.9	49.6		↑43.2	43.5	
	H21	↑44.7	46.0		↑39.6	40.5	
	H20	↑43.4	43.4		↑35.3	39.6	
	H19	34.3	40.1	△	33.5	39.2	△

④学校の授業時間以外での勉強時間や読書時間

○：全国の値より５ポイント以上高いもの　　△：全国の値より５ポイント以上低いもの
▲：全国の値より10ポイント以上低いもの
↑：昨年度を上回ったもの

		小学校			中学校		
		島根県	全国	比較	島根県	全国	比較
学校の授業時間以外に，普段(月～金曜日)，１日当たりどれくらいの時間，勉強をしますか（1時間以上）	H22	↑52.3	58.2	△	↑49.7	66.2	▲
	H21	↑51.3	57.2	△	↑45.7	65.3	▲
	H20	↑48.0	56.1	△	↑45.0	65.4	▲
	H19	46.5	57.9	▲	43.4	65.0	▲
土曜日や日曜日など学校が休みの日に，１日当たりどれくらいの時間，勉強をしますか（1時間以上）	H22	↑60.3	54.5	○	↑63.5	64.3	
	H21	↑57.5	52.4	○	↑57.3	62.5	△
	H20	↑54.0	51.7		↑54.3	62.3	△
	H19	51.3	53.2		51.5	62.0	▲
家や図書館で，普段（月～金），１日当たりどれくらいの時間，読書をしますか（３０分以上）	H22	↑32.0	35.9		↑27.4	27.3	
	H21	31.2	35.2		26.4	26.6	
	H20	32.0	36.8		27.5	27.9	
	H19	34.6	39.2		28.8	29.7	

⑤国語，算数・数学の勉強が好きな児童生徒

△：全国の値より５ポイント以上低いもの　　↑：昨年度を上回ったもの

		小学校			中学校		
		島根県	全国	比較	島根県	全国	比較
国語の勉強は好きですか	H22	↑60.6	62.1		54.8	57.2	
	H21	↑55.4	58.3		↑58.0	56.7	
	H20	55.3	56.1		53.9	55.2	
	H19	58.1	59.6		54.2	56.8	
算数・数学の勉強は好きですか	H22	↑60.0	63.8		50.5	53.3	
	H21	59.4	66.2	△	↑51.2	52.5	
	H20	↑59.5	65.4	△	↑49.4	52.8	
	H19	59.4	65.0	△	48.1	51.0	

⑥学習したことを生活の中で活用しようとする意欲

△：全国の値より５ポイント以上低いもの　　↑：昨年度を上回ったもの

		小学校			中学校		
		島根県	全国	比較	島根県	全国	比較
算数・数学の授業で学習したことを普段の生活の中で活用できないか考えますか	H22	↑61.9	64.6		↑32.8	37.2	
	H21	58.5	64.0	△	31.2	34.3	
	H20	↑59.1	65.1	△	↑31.2	34.6	
	H19	56.9	62.3	△	26.2	30.7	

⑦書くことへの抵抗感

		小学校			中学校		
		島根県	全国	比較	島根県	全国	比較
４００字づめ原稿用紙２～３枚の感想文や説明文を書くのは難しいと思いますか	H22	71.6	68.1		75.3	73.2	
	H21	73.3	68.7		75.9	72.6	
学校の授業などで、自分の考えを他の人に説明したり、文章に書いたりするのは難しいと思いますか	H22	↑68.3	65.4		↑75.6	75.1	
	H21	68.1	64.4		75.4	74.5	

Ⅴ　学校に対する調査

○概要

全国との比較において，次のような特徴が見られる。

① 全国学力・学習状況調査の結果を分析し，指導改善に活用した小学校の割合は高い。
② 放課後を利用した補充的な学習のサポートを実施している学校の割合は高いが、長期
　休業期間を利用した補充的な学習のサポートを実施している中学校の割合は低い。
③ 国語や算数・数学の授業における補充的・発展的な学習等の指導を行っている学校の

※資料（肯定的な回答をした学校の割合）

①学校における全国学力・学習状況調査の結果分析と指導改善への活用

◎：全国の値より10ポイント以上高いもの　○：全国の値より５ポイント以上高いもの
△：全国の値より５ポイント以上低いもの　▲：全国の値より10ポイント以上低いもの
↑：昨年度を上回ったもの

		小学校			中学校		
		島根県	全国	比較	島根県	全国	比較
昨年度の全国学力・学習状況調査の自校の結果を分析し，指導計画等に反映させましたか	H22	↑94.5	92.4		83.3	91.1	△
	H21	↑93.2	91.7		91.7	90.0	
	H20	92.7	86.9	○	92.5	86.0	○
	H19	－	－	－	－	－	－
昨年度の全国学力・学習状況調査の結果を分析し，具体的な教育指導の改善に活用しましたか	H22	↑97.8	93.9		90.9	91.5	
	H21	93.6	92.9		↑95.4	88.7	○
	H20	96.0	88.1	○	95.3	82.9	◎
	H19	－	－	－	－	－	－
昨年度の全国学力・学習状況調査の自校の結果を調査対象学年・教科だけではなく，学校全体で活用しましたか	H22	↑90.1	85.0	○	↑76.0	81.5	△
	H21	86.3	83.5		73.1	78.7	△
	H20	87.9	77.4	◎	79.2	71.4	○
	H19	－	－	－	－	－	－

※　H19の欄に数値がない項目は，平成20年度に新しく追加された質問項目

②放課後や土曜日，長期休業期間を利用した補充的な学習のサポートの実施

◎：全国の値より10ポイント以上高いもの　○：全国の値より５ポイント以上高いもの
△：全国の値より５ポイント以上低いもの　▲：全国の値より10ポイント以上低いもの
↑：昨年度を上回ったもの

		小学校			中学校		
		島根県	全国	比較	島根県	全国	比較
放課後を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	H22	78.1	62.1	◎	↑88.7	85.6	
	H21	84.3	60.9	◎	82.4	83.1	
土曜日を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	H22	1.1	3.0		↑22.2	7.3	◎
	H21	2.8	2.5		13.0	6.7	○
長期休業期間を利用した補充的な学習サポートを実施しましたか	H22	60.3	58.6		49.7	80.3	▲
	H21	68.3	57.0	◎	64.8	80.3	▲

③国語，算数・数学の授業における補充的・発展的な学習等の指導

◎：全国の値より10ポイント以上高いもの　○：全国の値より５ポイント以上高いもの
△：全国の値より５ポイント以上低いもの　▲：全国の値より10ポイント以上低いもの
↑：昨年度を上回ったもの

		小学校			中学校		
		島根県	全国	比較	島根県	全国	比較
国語の指導として，補充的な学習の指導を行いましたか	H22	↑63.9	69.6	△	↑76.0	74.6	
	H21	58.6	68.9	▲	61.1	74.1	▲
	H20	↑65.7	71.7	△	64.2	74.5	▲
	H19	62.2	65.0		69.5	70.1	
国語の指導として，発展的な学習の指導を行いましたか	H22	↑30.9	39.1	△	↑48.1	52.4	
	H21	26.1	39.2	▲	42.6	50.9	△
	H20	28.2	37.7	△	↑47.2	48.6	
	H19	32.3	33.4		35.2	46.5	▲
国語の指導として，書く習慣を付ける授業を行いましたか	H22	↑89.0	89.4		87.1	91.1	
	H21	↑88.8	89.1		↑89.9	90.9	
	H20	↑88.7	87.4		↑87.7	89.8	
	H19	83.1	83.4		80.6	87.7	△
国語の指導として，様々な文章を読む習慣を付ける授業を行いましたか	H22	↑75.9	83.0	△	↑94.5	84.7	○
	H21	73.9	83.3	△	↑81.4	82.7	
	H20	↑79.4	82.9		↑76.4	83.8	△
	H19	76.8	80.3		75.9	82.1	△
算数（数学）の指導として，補充的な学習の指導を行いましたか	H22	↑85.7	87.8		↑90.7	86.6	
	H21	85.5	86.7		80.5	86.1	△
	H20	↑88.3	90.0		↑83.9	88.8	
	H19	86.3	87.8		79.6	86.7	△

算数（数学）の指導として，発展的な学習の指導を行いましたか	H22	↑52.9	53.9		↑51.9	56.7	
	H21	↑45.0	54.5	△	42.6	55.5	▲
	H20	41.9	57.8	▲	43.4	59.1	▲
	H19	48.5	58.3	△	49.1	59.7	▲
算数（数学）の指導として，実生活における事象との関連を図った授業を行いましたか	H22	↑62.8	62.6		↑42.7	51.6	△
	H21	46.6	61.9	▲	38.9	49.9	▲
	H20	53.2	60.8	△	↑39.6	49.8	▲
	H19	54.7	60.1	△	33.4	48.5	▲
算数（数学）の指導として，計算問題などの反復練習をする授業を行いましたか	H22	↑97.8	98.1		88.8	94.8	△
	H21	97.6	98.0		92.6	94.9	
	H20	↑98.4	98.0		93.4	95.1	
	H19	98.1	97.3		93.5	93.2	

④学校図書館の図書整備や授業での利用，一斉読書の実施

◎：全国の値より10ポイント以上高いもの　○：全国の値より５ポイント以上高いもの
△：全国の値より５ポイント以上低いもの　▲：全国の値より10ポイント以上低いもの
↑：昨年度を上回ったもの

		小学校			中学校		
		島根県	全国	比較	島根県	全国	比較
学校図書館図書標準が達成されていますか。	H22	↑25.4	54.1	▲	↑25.7	47.4	▲
	H21	↑24.1	50.7	▲	↑19.4	43.8	▲
	H20	↑22.6	47.9	▲	18.9	42.3	▲
	H19	22.1	46.4	▲	25.0	41.7	▲
学校図書館を活用した授業を計画的に行いましたか＊1	H22	22.0	47.9	▲	3.7	13.2	△
	H21	22.9	48.0	▲	9.3	16.1	△
「朝の読書」などの一斉読書の時間を設けましたか＊2	H22	↑82.4	61.6	◎	↑88.8	78.7	◎
	H21	79.1	62.5	◎	86.1	76.9	○

＊1「週に１回程度、またはそれ以上行った」「月に数回程度行った」と回答した学校の割合
＊2「基本的に毎日行った」「週に複数回、定期的に行った」と回答した学校の割合